

“調味料”に関するこだわり

～「食用油」は健康へのこだわりが強い～

近年、消費の二極化が定着するなか、この5年間で食費全体の支出は減少しているものの、調味料にかけの金額は増加傾向にあります(図1)。また、2011年11月に生活科学研究室が実施した調査では、内食についてこだわっている項目として「料理の美味しさ」がほとんどの年代でトップとなりました(図2)。

そこで、今回は料理の美味しさを左右する大きな要素である“調味料”に関するこだわり※1について9種類の調味料で調査したところ、調味料ごとのこだわり度合いとこだわり項目の違いが明らかになりました。また、食用油へのこだわりは「健康性」が圧倒的に高くなりましたが、食用油の種類によってこだわり項目が異なることも分かりました。

※1 お金をかけてこだわっていること

図1. 1世帯当たり年間の食費および
油脂・調味料の支出(総世帯)

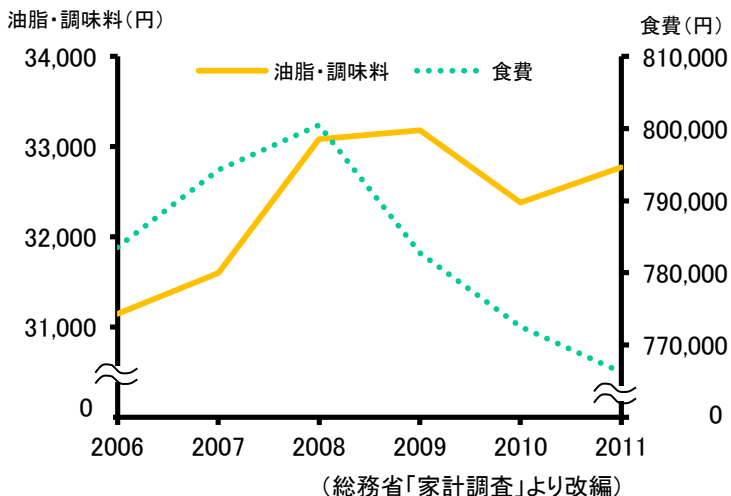


図2. 内食について「料理の美味しさ」に
こだわっている割合

	男性	女性
20代	79% (1位)	90% (1位)
30代	66% (1位)	86% (1位)
40代	72% (1位)	88% (1位)
50代	78% (1位)	90% (1位)
60代	72% (2位)	89% (2位)

(日清オイリオグループ(株) 生活科学研究室2011年11月調査)

ポイント

- 年代とともに高くなる調味料へのこだわり。上位は醤油、食用油、味噌！
- 調味料のこだわり項目は「味」と「健康性」。特に食用油では「健康性」が圧倒的に高い！
- 食用油へのこだわりは女性が高いが、「味」「ブランド」では男性の方が高い
- 食用油の種類によって異なるこだわり項目。ごま油は「味」、サラダ油※2は「健康性」

調査概要

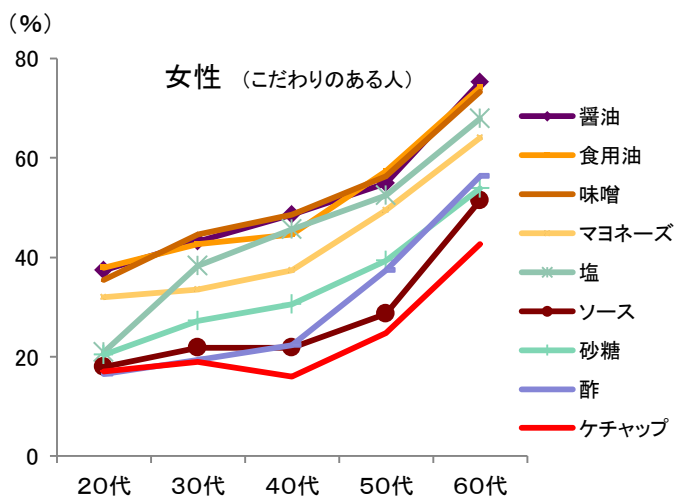
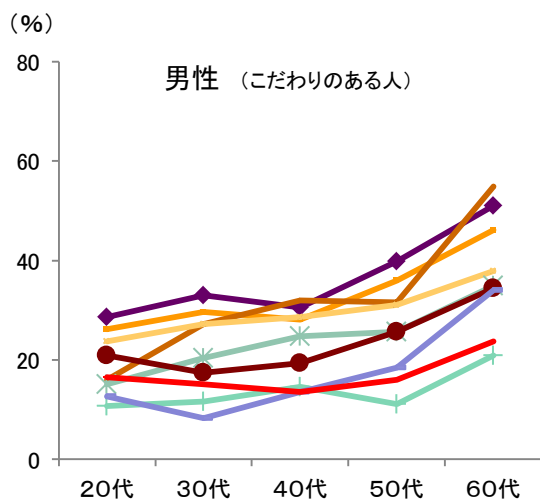
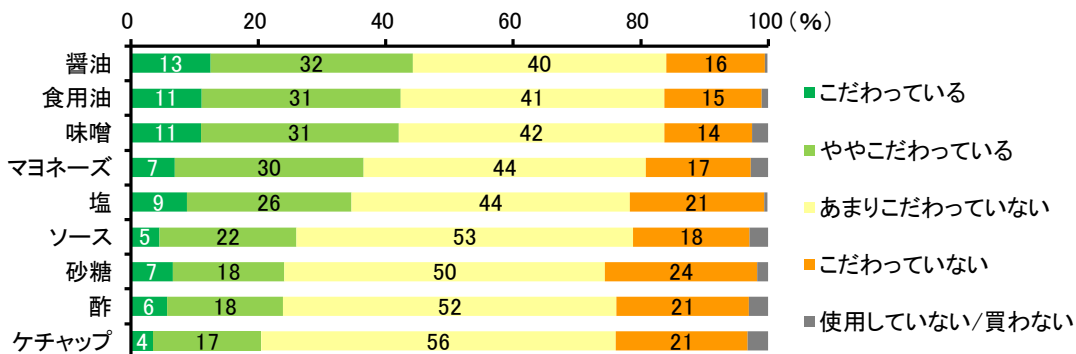
※2 サラダ油、キャノーラ油、健康オイルなど、ごま油、オリーブ油以外の食用油

調査方法 : インターネット
調査地域 : 全国
調査対象 : 週に1日以上内食をする20～60代の男女
サンプル数 : 2060サンプル(男女・年代 各206サンプル)
調査実施日 : 2012年1月20～21日

1. 調味料へのこだわり

Q1. ご家庭で以下の調味料を使う場合、お金をかけてこだわっていますか？

- ✓ こだわりのある(「こだわっている」+「ややこだわっている」)人が最も多い調味料は醤油(45%)となり、次いで食用油・味噌(各42%)となりました。
- ✓ こだわりのない(「こだわっていない」+「あまりこだわっていない」)人が多い調味料はケチャップ(77%)、砂糖(74%)、酢(73%)の順となりました。
- ✓ 男女年代別に見てみると、ほとんどの調味料で男女ともに年代が高いほど、こだわりのある人が多い傾向がみられ、20代と60代で45ポイント以上の差のある調味料もありました。
- ✓ 男性より女性の方がこだわりのある人の割合が高く、特に60代女性は全ての調味料でこだわりのある人の割合が最も高くなりました。



Q2. ご家庭で以下の調味料を使う場合、どのようなところにお金をかけてこだわっていますか？

(味、料理との相性、健康性、産地／製造場所、ブランド／メーカー、話題性／流行、日付、環境への配慮、容量、容器の10項目について調査)

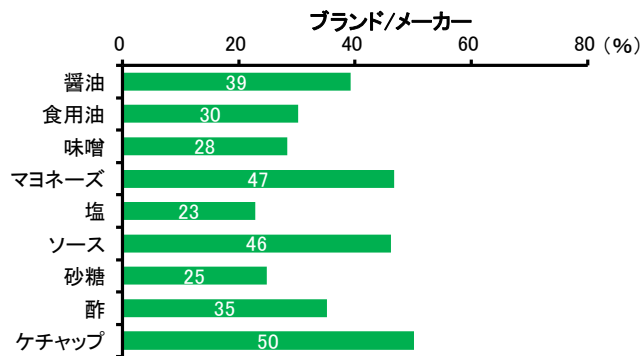
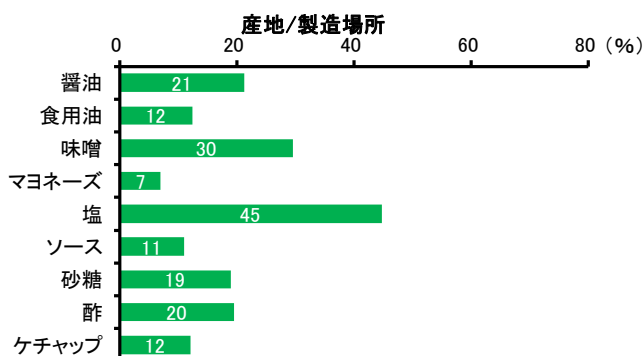
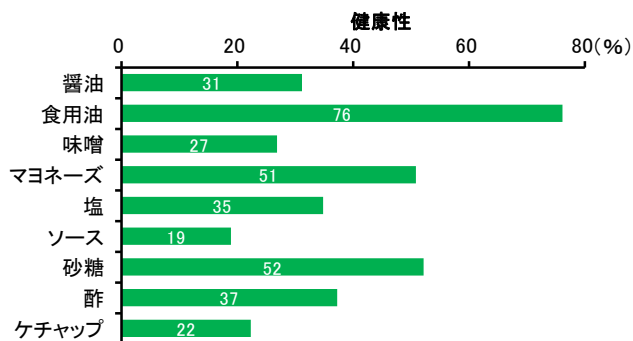
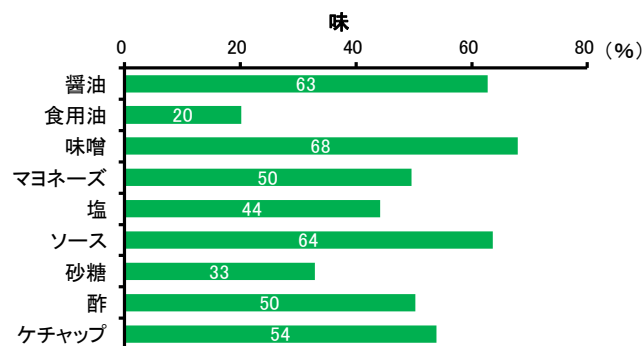
(Q1でこだわりのある人のみ・複数回答)

- ✓ 調味料のこだわり項目については、味噌、ソース等最も多くの調味料で「味」がトップとなりました。しかし、食用油、砂糖、マヨネーズでは「健康性」、塩では「産地／製造場所」がトップとなりました。
- ✓ 「ブランド／メーカー」に対するこだわりがトップとなる調味料はなかったものの、全ての調味料で4位までに入っていました。また、「料理との相性」についても、ほとんどの調味料で5位までに入っていました。

	醤油 n=911	食用油 n=871	味噌 n=865	マヨネーズ n=752	塩 n=713	ソース n=535	砂糖 n=495	酢 n=492	ケチャップ n=421
1位	味 63%	健康性 76%	味 68%	健康性 51%	産地／ 製造場所 45%	味 64%	健康性 52%	味 50%	味 54%
2位	ブランド／ メーカー 39%	ブランド／ メーカー 30%	産地／ 製造場所 30%	味 50%	味 44%	ブランド／ メーカー 46%	味 33%	健康性 37%	ブランド／ メーカー 50%
3位	健康性 31%	日付 22%	ブランド／ メーカー 28%	ブランド／ メーカー 47%	健康性 35%	料理との相性 21%	ブランド／ メーカー 25%	ブランド／ メーカー 35%	健康性 22%
4位	産地／ 製造場所 21%	味 20%	健康性 27%	日付 22%	ブランド／ メーカー 23%	健康性 19%	産地／ 製造場所 19%	産地／ 製造場所 20%	日付 20%
5位	料理との 相性 21%	料理との 相性 16%	日付 18%	料理との 相性 11%	料理との 相性 18%	日付 19%	料理との 相性 18%	料理との 相性 19%	料理との 相性 16%

こだわりの高い項目の調味料間比較

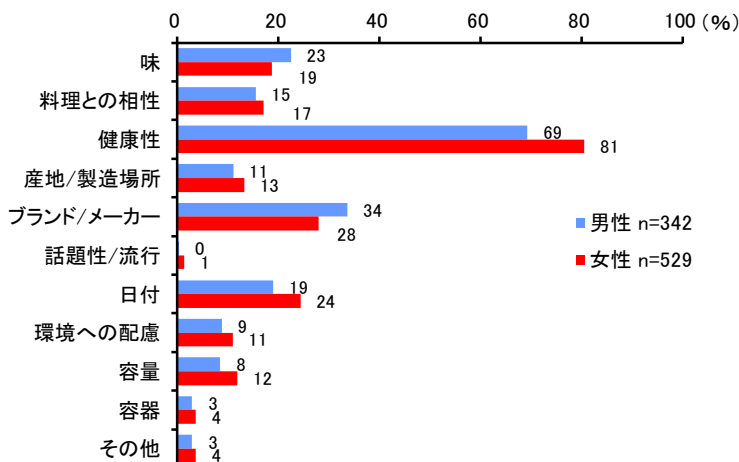
- ✓ 各調味料のこだわり項目で2位までに入った4つの項目について、こだわっている割合を調味料間で比較をすると、「味」については味噌が最も高く(68%)、次いでソース(64%)、醤油(63%)となりました。最も低い調味料は食用油で、20%となりました。
- ✓ 「健康性」については食用油が圧倒的に高く(76%)、次いで砂糖(52%)、マヨネーズ(51%)となりました。全体的に調味料間でのばらつきが大きいのが特徴でした。
- ✓ 「産地／製造場所」については塩(45%)が最も高く、次いで味噌(30%)となり、この2つが他の調味料と比較すると高くなりましたが、全体的にこだわっている割合は低くなりました。
- ✓ 「ブランド／メーカー」についてはケチャップが最も高く(50%)、次いでマヨネーズ(47%)、ソース(46%)となりました。



2. 食用油へのこだわり

食用油のこだわり男女別比較

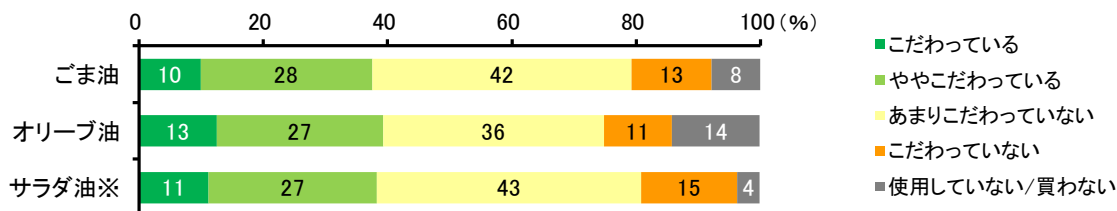
- ✓ Q2で聞いた食用油のこだわり項目を男女別に比較すると、ほとんどの項目で女性の方が高く、特に「健康性」「日付」は男女間の差が大きくなりました。
- ✓ 「味」「ブランド」については男性の方が高くなりました。



Q3. あなたのご家庭では、以下の食用油についてお金をかけてこだわっていますか？

- ✓ こだわりのある(「こだわっている」+「ややこだわっている」)人の割合は、ごま油、オリーブ油、サラダ油※それぞれ40%程度となり、食用油の種類による差はほとんどありませんでした。
- ✓ こだわりのない(「こだわっていない」+「あまりこだわっていない」)人の割合は若干の差がみられ、サラダ油※が最も高く(58%)、次いでごま油(55%)、オリーブ油(47%)の順となりました。

※サラダ油、キャノーラ油、健康オイルなど、ごま油、オリーブ油以外の食用油

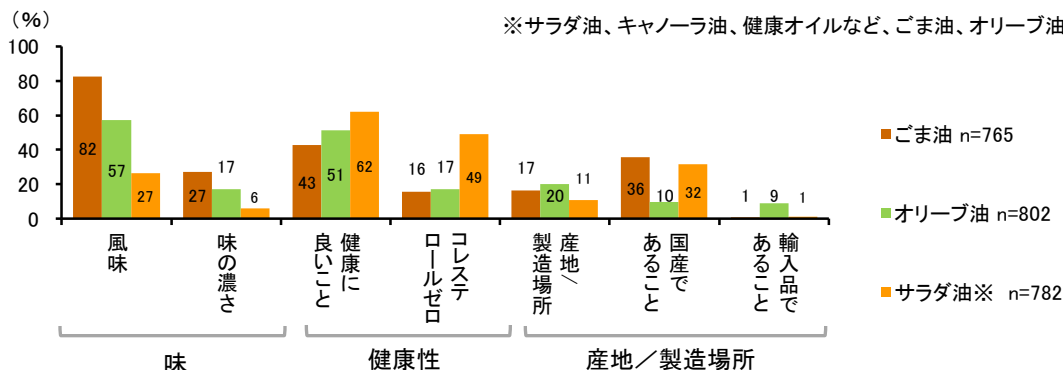


Q4. 以下の食用油について、どのようなところにお金をかけてこだわっていますか？

(Q3でこだわりのある人のみ・複数回答)

- ✓ 食用油において味にこだわりのある人の割合は20%でしたが(Q2参照)、食用油の種類ごとの風味へのこだわりは、ごま油では82%、オリーブ油では57%、サラダ油※では27%となり、大きな差がありました。
- ✓ 健康性へのこだわりは、サラダ油※で最も高く、「健康に良いこと」では62%となりました。また、「コレステロールゼロ」はオリーブ油、ごま油と比較して、30ポイント以上の大きな差がありました。

※サラダ油、キャノーラ油、健康オイルなど、ごま油、オリーブ油以外の食用油



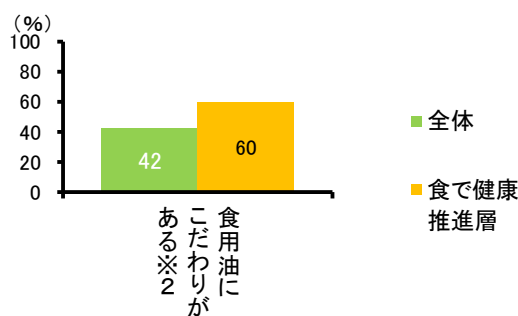
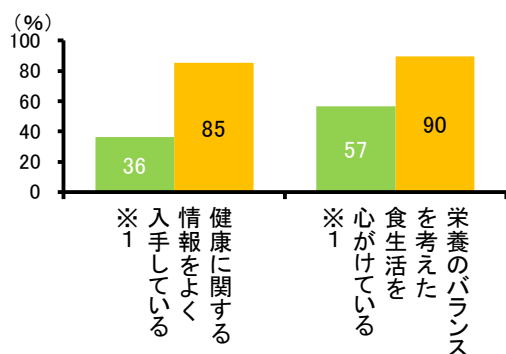
TOPIC:各クラスターの調味料へのこだわりの特徴

今回の調査パネルを健康・食生活・消費への意識をもとに4クラスターに分類してみると、それぞれのクラスターの調味料へのこだわりの特徴がみえてきました。

食で健康推進層 34%

調味料へのこだわりが全体的に高い。こだわり項目として「健康」に関する項目をあげる傾向。

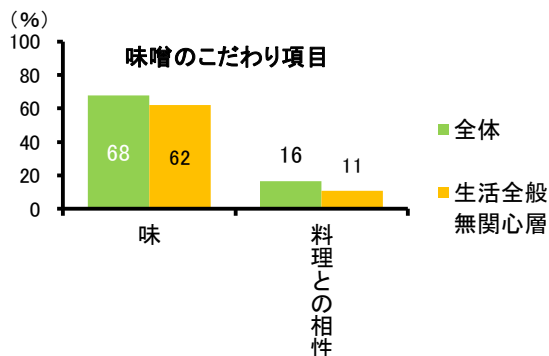
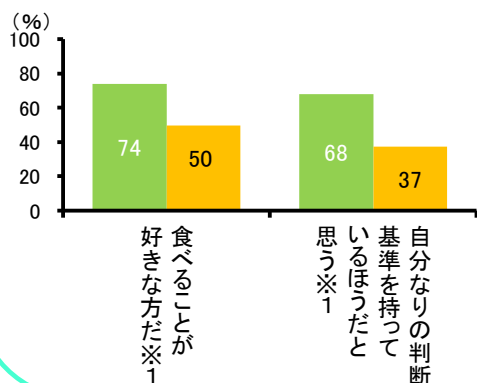
属性	女性、60代、専業主婦(主夫)の割合が高い。
健康への意識	健康情報を積極的に取り入れ、健康は食生活から！という意識が高い。
食生活への意識	家庭内のメインの調理者の割合が高く、食への関心、こだわりが全体的に高い。
消費への意識	買い物等消費全般への関心が高く、環境・社会貢献商品への関心も高い。



生活全般無関心層 30%

調味料へのこだわりが全体的に低い。こだわり項目として「味」をあげる人の割合が低い。

属性	男性の割合が高く、年代別では50代の割合が若干高い。
健康への意識	サプリメント・健康食品等はそこそこ取り入れているものの、健康への関心は低め。
食生活への意識	食べることが好きな人の割合が低く、食全般への関心が低い。
消費への意識	自分なりの判断基準を持っている人の割合も低い、商品選びの際の価格重視度も低い。

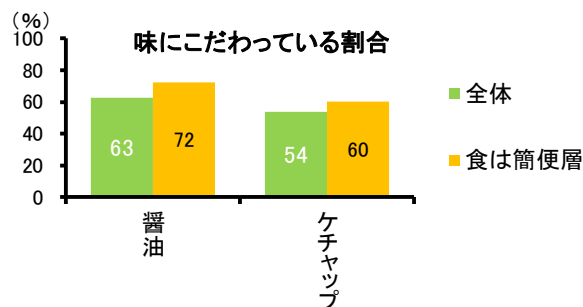
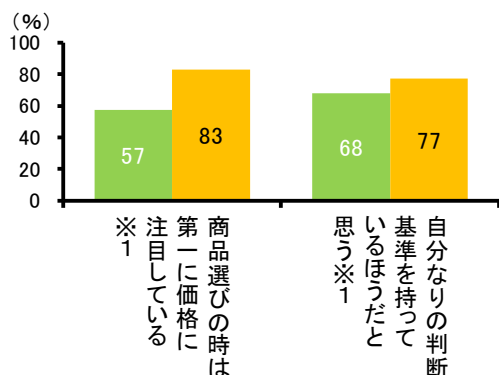


※1「あてはまる」+「ややあてはまる」の計 ※2「こだわる」+「ややこだわる」の計

食は簡便層 18%

調味料にこだわりのある人の割合が少ないが、こだわりのある人は「味」をこだわり項目とする割合が高い。

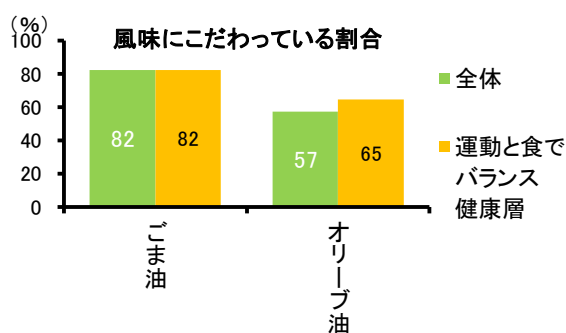
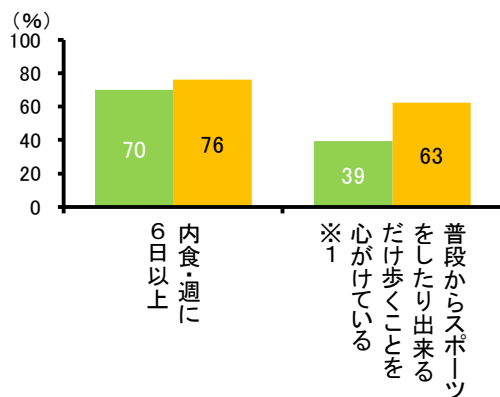
属性	最も平均年齢が低い。男性が若干多い。
健康への意識	健康への関心は全体的に低い。
食生活への意識	手作りが1番だと思える割合は高いものの、インスタント・レトルトを利用する人の割合が高い。
消費への意識	商品選びの際の価格重視度が高いが、自分なりの判断基準を持っている人の割合も高い。



運動と食でバランス健康層 17%

調味料へのこだわりは平均的だが、オリーブ油のこだわり項目として「風味」をあげる人の割合が高い。

属性	20代、女性の割合が若干高い。
健康への意識	健康情報を積極的に入手はしていないが、普段からスポーツをしている人の割合が高い。
食生活への意識	週6日以上内食をしている人、より経済的に美味しい料理を食べるために工夫している人の割合が高い。
消費への意識	全体的に平均的。



※1「あてはまる」+「ややあてはまる」の計